

第 26 回

成蹊桜祭

日時：平成15年4月6日（日）

午前11時～午後4時〔雨天決行〕

会場：成蹊学園構内

主催：社団法人 成蹊会（成蹊桜祭実行委員会）

後援：学校法人 成蹊学園

Seikei Alumni Association

[seikeikai@jim.seikei.ac.jp](mailto:seikeikai@jim.seikei.ac.jp)

図案：  
成蹊高校2年・山田健太郎

## 桜祭各会場の紹介

[第1会場]	イベント広場 (中庭)	プログラムは下記 (雨天：学生会館)	11：00～16：00
[第2会場]	トラスコンガーデン	お祭り広場	11：00～15：30
[第3会場]	前庭	模擬店並びに飲食店出店 野点 (雨天：学生会館脇)	11：00～15：30
[第4会場]	馬場	乗馬サービス (馬術部) 乗馬券は現地で受付 (雨天：中止)	13：00～15：00
[第5会場]	本館前	エアートランポリン・ソーラーカー試乗	12：00～15：00
[第6会場]	1号館 学生会館 図書館別館	各同窓会・各クラス会	11：00～15：00
	給食棟 (学生会館隣接)		
[第7会場]	学園史料館	①学園の歴史資料展示 ②先生とOBの写真展	11：00～15：30 11：00～15：30
[第8会場]	3号館405号室	ダンス教室 (大学競技ダンス部)	14：00～15：30

### キャンパスツアー (集合場所：学園史料館)

「母校の現在」を知っていただくために構内ツアーを行います。

集合時間は、12時・13時・14時の3回実施 (予定) します。(所要時間は約40分)

### イベント広場プログラム (予定) 司会：田島葉子 (文・平成13年卒) テレビ金沢アナウンサー

11：00	オープニング	小学校和太鼓
	開会の挨拶	桜祭実行委員会委員長
	心 力 歌	有志の皆さん
11：40	寮歌・運動部部歌	旧制高等学校有志
12：00	休 憩	
12：05	演 奏	OB オーケストラ：コーラス
12：50	演 奏	中高ウインドオーケストラ
13：30	演 奏	大学応援指導部チアリーダー
13：55	演 奏	ベンチャーズバンド (OB)
14：35	演 奏	コンパルサウンズ (OB)
15：15	演 奏	ケンタッキーキャピナーズ (OB)
15：55	閉会の挨拶	桜祭実行委員会副委員長

※雨天の場合は時間を変更して学生会館1階で行います。

## 納めてますか？ 成蹊会費

桜祭は成蹊会費と成蹊学園の協賛金によって運営されています  
成蹊会の概要は成蹊会ホームページ

<http://www.seikei.ac.jp/seikeikai/>をご覧ください。

## 心力歌（心の力）のこと

横地 孝

心の力は、成蹊学園創立者中村春二先生が大正二年、当時成蹊実務学校の教師であった小林一郎氏に依頼してつくられたものである。

成蹊学園の各校の学生、生徒および教職員は凝念の際、これを唱和し心の糧とした。また、卒業生は多かれ少かれその影響をうけ、人生の指針とした。校歌にある「心力歌」はこれである。

天高くして日月懸り、地厚うして山河横  
 はる。日月の精、山河の靈、鍾まりてわ  
 が心在り。高き天と、厚き地と、人と  
 対して三となる。人無くしてそれなんの  
 天ぞ。人無くしてそれなんの地ぞ。人の  
 心の靈なるや、もつて鬼神を動すべし。  
 人の心の妙なるや、もつて天地に參すべ  
 し。燦たるかの月と日と、遙かにわが心  
 を照す。わが心の凝りて動くや、よく日  
 月を貫くべし。峨々たる山、漫々たる河、  
 つねにわが心に通ふ。わが心の遠く翔  
 や、よく山河を包むべし。たゞ六尺の肉  
 身に限り、わが心ならず。たゞ五十  
 年の生涯に、盡きぬべきわが心ならず。  
 見よ、雲に色あり、花に香あり、聞け風

# 心の力

に音あり、鳥に聲あり。この中に生を託  
 したる、われ人にこの心あり。至大至剛  
 はこれ心力、至玄至妙はこれ心靈。たゞ  
 この心あるが故に、われ人は至上至尊な  
 り。それ眼前の小天地は、離合聚散常な  
 らず。われとわが身とこゝろとを、この  
 中のみ限るものは。天なる日月の精を  
 見ず、地なる山河の靈を知らず。その精  
 と靈とを鍾めたる、わが尊さをわれと悟  
 らず。眼にさへぎる影を拂へ、耳に塞が  
 る塵を去れ。その影消え、その塵絶え、  
 心はすみて鏡の如く。湛然として淵の如  
 くば、かの小天地に限られし。きのふの  
 われを外にして、至上至尊のわれあるを  
 知らむ。

創立者中村春二先生が、成蹊実務学校開設当時から、岡田式静座法をもとに凝念法を思い  
 つかれてそれを実行なされたことは成蹊の歴史を物語る書物にも書かれており、ご存じの向  
 きも大勢おられることと思います。

凝念法は、端座して目を閉じ、雑念を払い、無念無想の境地に身を置くいわば「行」とい  
 えるもので、「凝念」と言う名は仙台の第二高等学校の座禅堂の名称である凝念洞から取ら  
 れたのだということです。

成蹊実務学校二回生、甲神礼郎氏の「実務学校学業日誌」（大正12年11月11日）の  
 記述によれば、……小林一郎先生により「心力歌」出来。校歌として制定された。その歌い  
 方の練習をした。この「心力歌」の制作には、二日程を要したのみで出来上がった由、小林  
 先生の優秀さに中村先生も舌を巻いて驚かれたとのことである……と書かれてあります。

この「心力歌」は、このときから、凝念法の後で一章ずつ順に八章までが繰り返し繰り  
 返し唱えられることになりました。

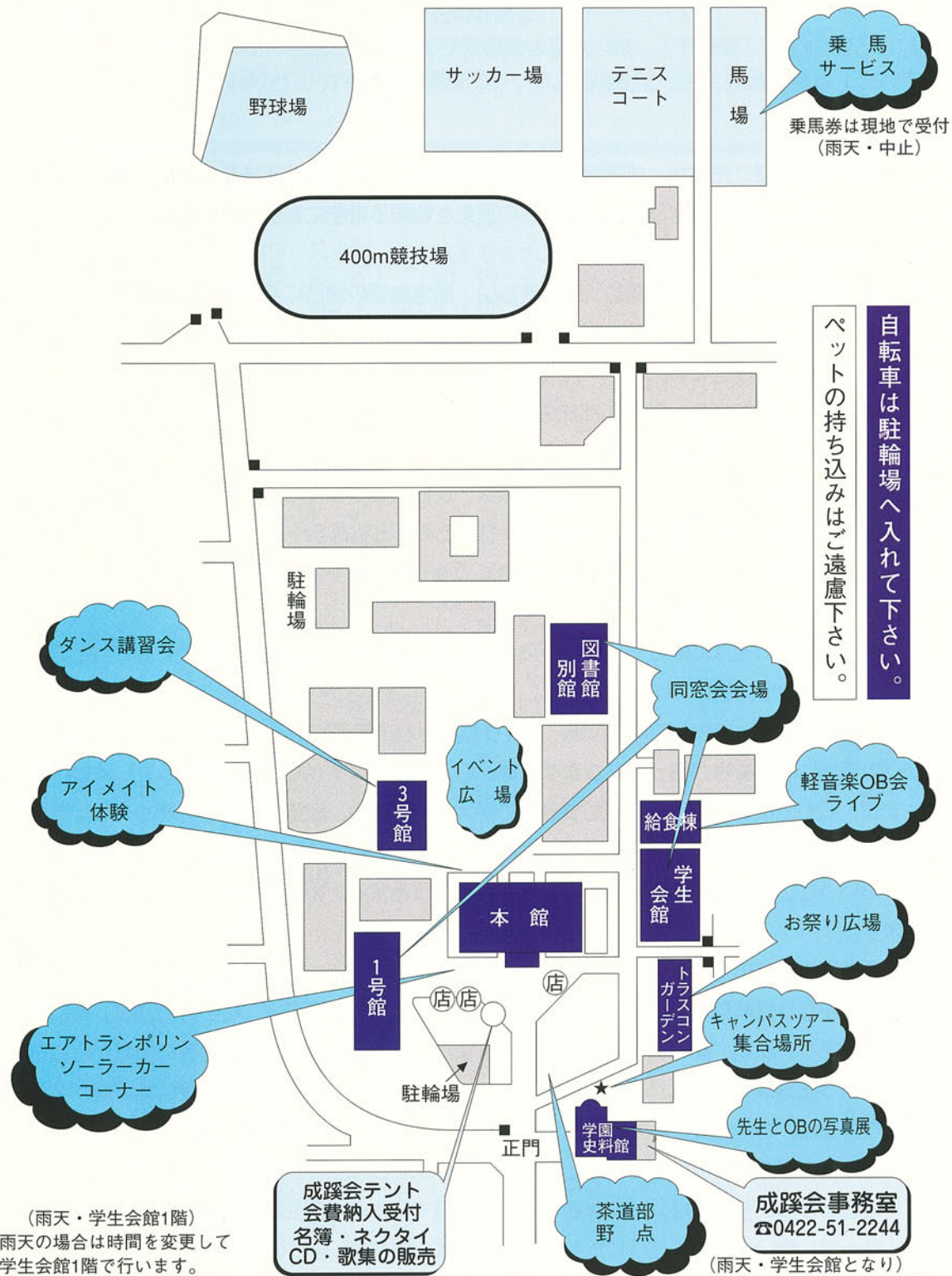
中村先生のおそばに常にあつて、凝念・心力歌を実践し、後に明星学苑長をなさった児玉  
 九十先生は、心力歌について、

「心力歌には、心の完全無欠の状態、つまりわれわれの修業によって美化され、聖化された  
 心の極地、心の神性が謳ってあります。尊い心という宝はすべての人間が持っているわけ  
 ですが、心力歌によって、各自がもつ心力の偉大さと、威力、鍛錬がいかに必要であるかを自  
 覚させ、凝念によって鍛錬と実行の門に導き入れて、そこから得た結果を、学習、作業をは  
 じめいっさいの日常生活にいきいきと体现させようとするためのものです」と書いておられ  
 ます。

心力歌の中に出てくる言葉は論語・孟子・中庸などの漢籍から取られたものがたくさんあ  
 って、かなり難解なものです。大正7年11月成蹊出版部発行の「こころの力講義」という  
 ものがあり、章意、語釈、通釈が載っていますが、この本を使って、心力歌の講義が行われ  
 たという記録は見たことがありませんし、これを書いている私自身講義を受けた経験が全く  
 ありません。おそらく、心力歌は毎日の唱和を通して自然と暗唱され、内容についても人そ  
 れぞれが自己の関わりの中で自然と理解されていったものと思います。

残念ながら、今日では、式典などの特別な場面でしか心力歌を唱えることや聞くことがな  
 くなってしまいました。こうしたものが次第になくなってしまふのは残念なことです。

# 《学園案内図》



校歌 作詞 志田義秀 作曲 信時 潔

- |                                                                             |                                                                                    |                                                                            |
|-----------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|
| 一、土の育くむ 武蔵野の林<br>空を限りて 秩父連峰走る<br>聞けよ吾等が 心力歌の生命<br>この地この歌 吾等讃えむ<br>その名 おお 成蹊 | 二、きのうの吾を 超えし輝き尊し<br>吾が野に萌ゆる 草の語るに聞くかずや<br>白光の空 高くそそる筑波と<br>共に向上の 吾等の姿<br>その名 おお 成蹊 | 三、字は大なり 母校成蹊の字<br>一つに集う 族吾等の園の<br>愛の象徴 井の頭の泉よ<br>陽は野の上に 吾等の上に<br>その名 おお 成蹊 |
|-----------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|

虹芝寮歌 (山の友によせて) 作詞・作曲 戸田豊鐵

- |                                                                                     |                                                                                       |                                                                                     |
|-------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 一、薪割り飯炊き小屋掃除<br>皆んなで皆んなでやったっけ<br>雪解け水が冷たくて<br>苦勞したことあったっけ<br>今では遠く皆んな去り<br>友を偲んで仰ぐ雲 | 二、前傾 外傾 全制動<br>皆んなで皆んなでやったっけ<br>新雪が深くてラッセルに<br>苦勞したことあったっけ<br>今では遠く皆んな去り<br>友に便りの筆をとる | 三、唐松萌ゆる春山に<br>皆んなで皆んなで行ったっけ<br>思わぬ残雪に輪カンはき<br>苦勞したことあったっけ<br>今では遠く皆んな去り<br>友の姿を夢に見る |
|-------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|

成蹊踊り 作詞 西原慶一 作曲 草川 信

- |                                                                           |                                                                      |                                                                    |
|---------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| あけ げんげつ<br>暁の弦月 秩父の山よ<br>アホッヤレホイ アホッヤレホイ<br>東は都の ほのあかり<br>アホッヤレホイ アホッヤレホイ | 見よや日輪 東の空よ<br>アホッヤレホイ アホッヤレホイ<br>ひかり金色 身をてらす<br>アホッヤレホイ アホッヤレホイ      | 知るや 知らずや 成蹊魂<br>アホッヤレホイ アホッヤレホイ<br>月と日におく こゝろ意気<br>アホッヤレホイ アホッヤレホイ |
| 目醒めかんばし ひろ野の風よ<br>アホッヤレホイ アホッヤレホイ<br>成蹊をのこの頬を吹く<br>アホッヤレホイ アホッヤレホイ        | 立てや 立てや 男の子の意気よ<br>アホッヤレホイ アホッヤレホイ<br>若き血潮の 燃ゆるまゝ<br>アホッヤレホイ アホッヤレホイ |                                                                    |

成蹊会頒布品……成蹊会テント、成蹊会事務室で販売

- ①オリジナルネクタイ  
「黒×赤のストライプと校章」他各種 【価格：4千円/本】
- ②成蹊の歌（歌集）  
学園の教職員、学生、生徒、児童が作詞・作曲した学園歌  
（校歌・記念歌・寮歌・部歌など）の楽譜と歌詞を蒐集 【価格：1千円/冊】
- ③成蹊のうた（CD）  
「校歌」「虹芝寮歌」「心力歌」など10曲入り 【価格：1千円/枚】

学園史料館にも  
お立ち寄り下さい

中村春二記念室のほか、昨年度より展示室を増設しました。従来の「学園史料展示室」を池袋時代の各校を中心とした「展示室1」とし、新たに旧制高等学校を中心とした「展示室2」、吉祥寺移転後の新制各校を中心とした「展示室3」を開室しました。  
場所：正門守衛所東側／開館時間 11時～13時30分（桜祭当日）  
通常は学園の定める休業日を除き、以下のとおり開館しています。  
月曜日～金曜日：9時30分～16時30分 土曜日：9時30分～11時30分

成蹊会 DC カード入会のご案内

●カードをお持ちでない方は、この際ぜひご加入を●  
すでに DC カードをお持ちの方は成蹊会 DC カードに切り替えをお勧めいたします（切り替え無料）。加入・切り替えをご希望される方は成蹊会へご連絡ください。申込書をお送りいたします。（成蹊会 ☎ 0422-51-2244）

1. 成蹊会年会費が5%割引となり、会費の期限が切れても自動引き落としにより、以後お振り込みの手間が省けます。
2. ニュー・トーキョーのお店で5% offの優待となります。
3. 「成蹊会 DC カード」ご利用高に応じ、その一定割合がカード会社より成蹊会に還元され、公益事業に活用されます。